



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)

第430号

2019年11月11日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 福島原発事故から8年、八千代市の放射性物質は？

福島原発事故によって、八千代市にも放射性物質が降り注ぎました。あれから8年が経過し、汚染物質が埋設されている事実を、日常生活のなかで記憶が薄れてしまっています。しかし、八千代市の放射線廃棄物および除去土壌の最終的な行き場は、まだ決まっていません。

### 八千代市の身近な場所の放射性廃棄物について

八千代市内の放射性廃棄物は、側溝や調整池に堆積した汚泥を、清掃センター敷地内と北部污水中継ポンプ場内に保管していますが、身近な公園や学校にも除去土壌が埋設されています。これらはフレコンバッグ（大型土のう）に詰めて、6箇所の公園に127袋、5箇所の学校に508袋も埋設されているのです。

### 除去土壌が保管されている公園および小中学校

#### ●公園：6公園

米本第1公園・もえぎの公園・総合運動公園・萱田地区公園・八千代台北子供の森・  
八千代台近隣公園

#### ●学校：5校

勝田台中学校・勝田台小学校・村上中学校・新木戸小学校・勝田台南小学校



### 9月議会で災害や人災などによる拡散の危険性を指摘

日本共産党は9月議会で、地震や水害などの自然災害、あるいは人災などによって除去土壌が拡散してしまうリスクを考え、埋設場所を表示することや、新たな保管方法を検討するよう求めました。しかし八千代市では、ガイドラインに基づいて保管しているという答弁にとどまりました。

### 台風19号では福島県や栃木県で除去土壌が流出

10月には、台風の影響で福島県内3つの村で除去土壌仮置き場のフレコンバッグから内容物が流出（福島県では4年前にも大量のフレコンバッグが流出）。栃木県では、学校や公園に現場保管されているフレコンバッグの内容物が流出してしまいました。

### 八千代市の除去土壌は大丈夫か？

八千代市では台風21号の影響による大雨で、家屋の床下浸水や道路冠水が発生しました。八千代市の比較的低い場所に除去土壌が保管されている「萱田地区公園」や「八千代台近隣公園」などでの流出は確認されませんでした。しかし、流失の危険性はまったくないとは言えません。日本共産党は、今後とも市民のくらしと安全を守るために、適切な管理を求めて参ります。